

# Contents

ものづくり  
ものがたり  
Made in Miyazaki

## ■ 事例編

case  
**01****有限会社 風月堂**

小林市

自動包装機による生産能力向上で『元祖チーズ餞頭』の販路拡大へ

case  
**02**

食料品製造業

**株式会社 餃子の馬渡**

高鍋町

半世紀以上の歴史を持つ「もっちり餃子」を全国へ本格展開

case  
**03**

食料品製造業

**株式会社 ミート工房拓味**

西都市

調理・充填の自動化で加工品を量産化自慢の「都萬牛」をさらに多くの人に

case  
**04**

総合工事業

**株式会社 九州ロード**

宮崎市

作業性も性能も段違いの機器を導入し高速道路の安全にも貢献

case  
**05**

印刷業

**有限会社 いろは企画**

宮崎市

製本工程を自動化して安定供給体制を確立

情熱をもち、『ものづくり』に挑戦した  
人々のストーリーをひらく。  
「Made in Miyazaki」を  
全国へ、そして世界へ。

Made in Miyazaki

令和6年1月  
宮崎県中小企業団体中央会

ものづくり  
ものがたり

2013 - 2018  
Made in  
MIYAZAKI



個別包装を待つ  
できたてのチーズ  
饅頭。



## 生産量が**2倍**に!

これまで1分間に約60袋が限界だった包装数が約100袋に増加。同時に接着不良の手直しもなくなったことからチーズ饅頭の生産量は2倍以上になりました。

1分間に約100袋を  
包装できる上、接着  
不良も発生しない。



これまで手作業で行って  
いた製造番号等の印字  
も自動で行ってくれる。



包装機には同時導入したX線異物検査機が連結されている。



# ものづくりへの想い

宮崎を代表する銘菓であるチーズ饅頭を製造しているんだということがわれわれの誇りです。そして自分たちがつくったチーズ饅頭がお客様を通じて全国に届いていると思うと、こんなにうれしいことはありません。

## 今後の展望

自動包装機などを導入して、さあこれからという時にコロナ禍になってしましました。コロナ禍がほぼ終息した今後が本当の勝負です。「元祖チーズ饅頭」を一人でも多くの方に味わってもらえるよう、販路を拡大していきます。



case | 食料品製造業  
**01** | 有限会社 風月堂

設立：1974年  
資本金：300万円  
従業員：15名  
事業内容：和洋菓子の製造・販売

〒886-0004  
宮崎県小林市細野281番地11  
TEL.0984-22-2987  
FAX.0984-22-6975

<https://fugetudo.com/>



有限会社 風月堂

# 自動包装機による生産能力向上で 『元祖チーズ饅頭』の販路拡大へ

ボトルネックとなっていた包装機を更新することでチーズ饅頭の生産量が倍増。繁忙期の大型受注にもなんなく対応できるようになりました。



代表取締役  
元 宏二  
もと こうじ

宮 崎を代表する銘菓、チーズ饅頭。小林市に創業して半世紀の歴史を誇る同店のチーズ饅頭は、その元祖であり、誕生以来変わらぬ味で多くの人に愛され続けてきました。しかし、人気がありすぎるからこそその悩みを抱えていたのです。

『元祖チーズ饅頭』は、店頭のほか、宮崎空港、宮崎駅、サービスエリアで販売しているのですが、ゴールデンウイークやお盆、年末年始などの繁忙期には製造が追いつかず、受注をお断りせざる得ない状況に陥っていたんです。』

その原因となっていたのはチーズ饅頭を個別包装する工程でした。包装機の作業能力が低く、次工程の作業者に待ち時間が発生するなどボトルネックとなつていたのです。

販売チャンスを逃すことなく、もっと多くの人に自慢もらいたい。その想いから新たな自動包装機などの導入を決断します。

自慢の元祖チーズ饅頭を  
さらに多くの人に届けられるように



バリアフリーザーで冷凍されたばかりの餃子。



作りたての餃子を急速冷凍することにより生餃子の食感や旨味などがそのままに。

帯封機1台で瞬時に帯封作業が完了。これまでかかっていた人手を餃子の手包み作業などにまわすことが可能に。



ものづくり  
補助金活用  
**ココ**が  
ポイント!



冷凍完了までの  
時間が**1/18**に



公式オンラインショップ。同社ではネット普及初期の2003年からネット販売を手掛けている。



### ものづくりへの想い ❤️

餃子ひとつひとつにこだわりを持って大切に製造することがお客様の笑顔、幸せにつながります。命を預かるという大変さかもしれません。安心・安全な良いものをお客様にお届けするのが私たち食品メーカーのよろこびです。

### 今後の展望 💡

宮崎の餃子を日本全国の方々にさらに知っていただけるための活動を、宮崎県を代表して牽引していきたいと思っています。その結果として需要がさらに増えた暁には地域の雇用促進にも寄与していきたいですね。



## case 02 | 食料品製造業 株式会社 餃子の馬渡

設立: 1967年  
資本金: 300万円  
従業員: 17名  
事業内容: 餃子の製造・販売

〒884-0001  
宮崎県児湯郡高鍋町大字高鍋町589番地  
TEL.0983-35-4441  
FAX.0983-35-4442  
<https://mawatari.net/>



[ 株式会社 餃子の馬渡 ]

# 半世紀以上の歴史を持つ 「もっちり餃子」を全国へ本格展開

近年伸び続けている外販とネット販売のニーズに応えるべくバリアフリーザー(急速冷凍庫)と帯封機を導入し、課題だった製造ラインを革新。当日受注・当日発送を実現させました。



代表取締役  
馬渡 陽一郎  
まわたり よういちろう

**本格的な全国展開へ。**

**新** たに導入したバリアフリーザーは、これまで12時間かかっていたものをたった40分ほどで凍らせることが可能となり、大幅な時間短縮が実現。また

「もっちり餃子」などを製造販売する同社。近年、外販とネット販売で冷凍餃子の売上を大幅に伸ばす中、製

造工程の課題から顧客のニーズに応えることができました。

「既存の業務用冷凍庫では、商品が凍るまでに12時間もかかりました。さら

にパッケージに紙の帶を巻き付ける作業をすべて人手で行っていたため、そこにも膨大な手間暇がかかっていました。したがって、お客様からのニーズが強い注文

は、商品が凍るまでに12時間もかかりました。さらにパッケージに紙の帶を巻き付ける作業をすべて人手で行っていたため、そこにも膨大な手間暇がかかっていました。したがって、お客様からのニーズが強い注文

は、商品が凍るまでに12時間もかかりました。さらにパッケージに紙の帶を巻き付ける作業をすべて人手で行っていたため、そこにも膨大な手間暇がかかっていました。したがって、お客様からのニーズが強い注文

においては、これまで1枚あたり15秒かかっていた作業がわずか1秒で完了。こうして生産性を劇的に向上させることに成功した同社は、つぎつぎと新規販路を開拓し、これまであきらめざるを得なかつた大手商社との取引も実現しました。「これで、本格的に全国流通ができる体制が整いました。これからは自慢の餃子を日本全国の一人でも多くの方に味わっていただけるよう、事業展開を進めたいです。」

同時に完成した二種類のカレー。





煮る、焼く、揚げる、茹でるなど大半の加熱調理が可能なバリオクッキングセンター。

ものづくり補助金活用  
**ココがポイント!**

少量から大量まで充填可能なハイブリッドピストン充填機。



「健康的に育てた牛はおいしい」というコンセプトで育てられる都萬牛

**作業効率が5倍以上に!**

バリオクッキングセンターと充填機によって調理時間、充填時間、清掃時間が大幅に短縮。時間当たりの製造個数も大幅に増えたことで、カレーの場合、作業効率が5倍以上になりました。

**ものづくりへの想い** ❤️

当社は食品を生産しているので、お客様から「おいしかった」という反応をいただけます。それが糧となってさらに良いものをつくりたいという気持ちになるんです。そんなお客様とのコミュニケーションが楽しみの一つです。

**今後の展望** 📈

今後も健康にこだわった都萬牛を生産していくことに変わりはないのですが、生産頭数を増やす計画です。そして、さらに多くの方に都萬牛を味わっていただけるよう、精肉・加工品共に販路を広げていきたいと思います。



### case 03 | 食料品製造業 株式会社 ミート工房拓味

設立: 2012年  
資本金: 100万円  
従業員: 9名  
事業内容: 都萬牛の生産・加工・販売

〒881-0003  
宮崎県西都市大字右松3241  
TEL.0983-41-1129  
FAX.0983-41-1141

<https://toman-gyu.com/>



[ 株式会社 ミート工房拓味 ]

## 調理・充填の自動化で加工品を量産化 自慢の「都萬牛」をさらに多くの人にへ

自社ブランドの黒毛和牛「都萬牛」の生産、加工、販売を一貫して行う同社。

順調に売上を伸ばす中で課題となっていた加工品の製造工程を自動化し、量産体制を確立しました。



**霜** 降りを追い求めるのではなく、美味しい、かつ低脂肪でヘルシーな赤身肉が売りの都萬牛。消費者の健康志向が強まるのに伴い、着実に売上を伸ばしてきました。

同社では、精肉だけではなく、精肉工程で発生する端材を材料としてカレーや牛丼などの加工品も製造・販売しているのですが、その製造工程に課題を抱えていました。

「加工品の調理と充填をすべて手作業で行っていたのですが、精肉の販売量が増えるにつれて増加する端材の加工に苦慮するようになってしまったんです。」

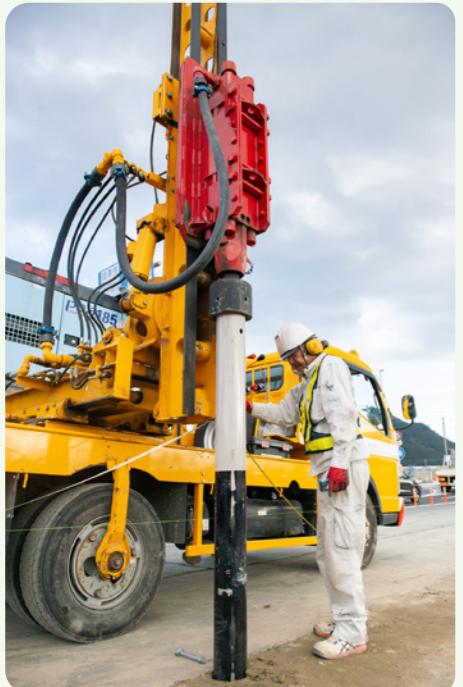
材料があるにも関わらず、加工品を量産化できないというジレンマを抱えた同社は、その解決策としてバリオクッキングセンター（自動調理器）と自動充填

こうして加工品の量産体制を確立した同社。今後は新商品にも取り組んでいくに削減するなど、製造工程を大きく改善することがであります。」

「現状はバリオクッキンセンターの「焼く」と「煮る」の機能しか使っていませんが、今後はさまざまな機能を活かして、お客様からの要望が多いお総菜の分野にもチャレンジしていく計画です。」

**ジレンマを解消**  
材料はあるのに量産できない  
霜 降りを追い求めるのではなく、美味しい、かつ低脂肪でヘルシーな赤身肉が売りの都萬牛。消費者の健康志向が強まるのに伴い、着実に売上を伸ばしてきました。さらに、加工時間を大幅に短縮することができました。さらに、バリオクッキングセンター一台のみで調理が可能となつたことから、鍋などの洗浄時間も半減し、かかる人員も3名から1名に削減するなど、製造工程を大きく改善することがであります。」

機を導入します。



打ち込める支柱の数が**2倍**に!

従来機器では1日に打ち込める支柱の数が60～80本だったのが100～150本に。しかも2人必要だった作業員が1人で済むようになり作業効率が大幅に向上しました。



1人が支柱を支え、もう1人が操作を行っていた支柱打ち込み作業を1人でできるように。



1,650cmの深さまで  
打ち込む必要がある高  
速道路のガードレール  
の支柱もわずか5分ほど  
で作業完了。



同時に導入した削岩機を取り付ければ、それまで外注していた岩盤の削孔もできる。



ものづくりへの想い

私たちが設置するガードレールなどは一度設置すると長期にわたって残っていきます。施工に関わった場所を通る度に、「ここ、お父さんたちがつくったんだよ」と家族にも自慢できる、やりがいのある仕事です。

## 今後の展望

これまで地域のみなさまに支えられてきました。これから先も交通安全施設工事を通じてみなさまに恩返しを続けると共に、建設分野以外への展開も強化して会社をさらに成長させていく所存です。



case | 総合工事業  
**04 株式会社 九州ロード**

設立:2018年  
資本金:500万円  
従業員:6名  
事業内容:ガードレール設置工事等

〒889-1701  
宮崎県宮崎市田野町甲3741番地30  
TEL.0985-86-1408  
FAX.0985-68-3115  
<https://kyushu-road.com/>



株式会社 九州ロード

# 作業性も性能も段違いの機器を導入し 高速道路の安全にも貢献

高性能の空圧式杭打機械を導入することで作業性と品質が大幅に向上。さらに、それまで対応できなかった新市場への参入を果たすことができました。



代表取締役  
伊ノ脇 亮  
いのわき りょう

**道** 路の安全を守るのに  
レール。創業以来、そのガード  
ドレールの設置工事を専門  
に行い、現在はフェンスや  
標識などの交通インフラの  
設置工事も手掛ける同社。  
近年は、『少数精銳体制の  
構築』、『元請けへの参入に  
よる利益性向上』などを  
重点課題として捉え、その  
解決策を模索していました。  
その解決に欠かせなかつ  
たのが、主要業務であるガー  
ドレール設置工事の生産性  
と品質の向上だったのです。  
「一番課題を抱えていたの  
はガードレール設置工事の  
主工程である支柱の打ち  
込み作業で、解決するため  
には既存の支柱の打ち込み  
機を更新するしかありま  
せんでした。」  
**こ** れまでの機械では、  
構造と出力の関係  
で、支柱を打ち込むのに  
最低2名が必要だった上、

支柱が長くて径も大きい高速道路のガードレール設置工事を受注できずになっていた同社。そんな状況を一変させたのが、ものづくり補助金を活用して導入した高性能の空圧式杭打機械でした。

「杭打機を導入して本当に良かったです。一人でしかも安全に作業ができるようになつた上、従来機器に比べて生産性が2倍になりました。そして何より大きいのが、うちのような規模の小さな会社が高速道路のガードレール設置工事に参入できるようになったことです。従業員一同、大きな仕事を関われるようになつた喜びを感じています。」

今後も、この機械を活かして、東九州道や都城志布志道路の延伸工事に限り、地域のみなさまの交通安全に貢献していくたいと思つています。」



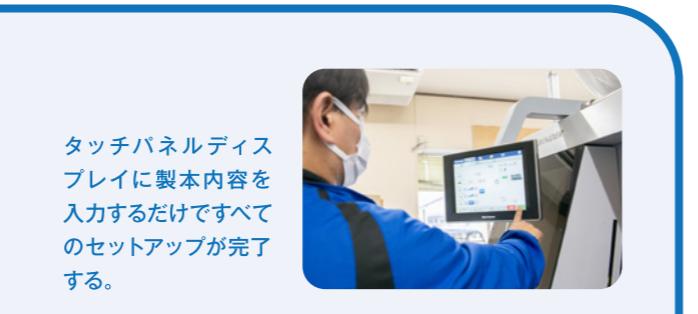
ものづくり  
補助金活用  
**ココが  
ポイント!**

## 生産性が33.7%向上

熟練の技術者が手作業で行っていた製本工程が自動化することで作業時間が2時間から40分に短縮。目標としていた受注から5日での納品を実現することができました。



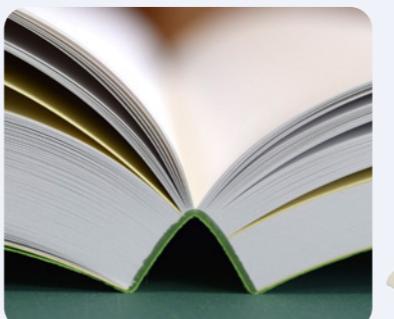
品物に合わせて熟練工が調整していた糊の量も厚さに合わせて自動調整してくれる。



タッチパネルディスプレイに製本内容を入力するだけですべてのセットアップが完了する。



冊子の厚さも自動で計測。自動化されたことで品質も安定し、不良率が5%から1%に低下。



一般的なEVA糊より耐久性が高い上に、開きがよいPUR糊を使った製本も可能に。



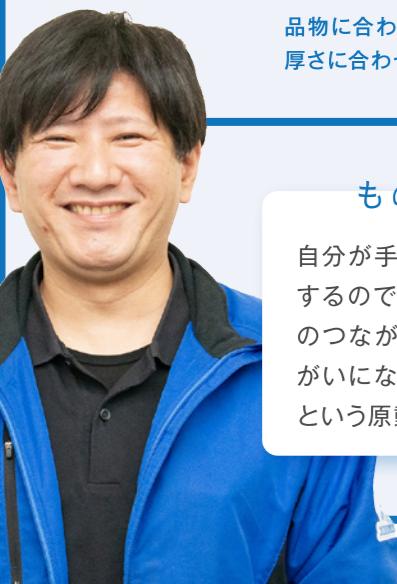
営業企画  
**鬼束 雄人**  
おにつか ゆうと

### ものづくりへの想い

自分が手掛けたものをさまざまな場所で目ににするのですが、その際に社会と自分の仕事とのつながりを実感できる。それが大きなやりがいになっていて、もっと良いものをつくろうという原動力になっています。

### 今後の展望

この機械を導入して課題を解決できたことで、当社の強みである品質・技術・価格・納期面においてさらなる優位性を確立することができました。この先、さらに競争力を高めてさまざまな展開をしていきます。



## case 05 | 印刷業 **有限会社 いろは企画**

設立:1995年  
資本金:300万円  
従業員:8名  
事業内容:印刷・製本



〒889-1603  
宮崎県宮崎市清武町正手3丁目19番地2  
TEL.0985-85-5889  
FAX.0985-55-0888

<https://iroha-pro.com/>



「本の生産工程は、印刷した紙を断裁した後、製本↓乾燥→仕上げの流れなのですが、この内の製本工程は工程数が多い上、熟練の技術が必要だったので時間をおしていました。お客様の要望に応えて納期を短縮するためには、製本工程を見直すほかありませんでした。」

こうして製本工程を刷新した同社は、納期を短縮させることに成功。顧客のニーズに応えると共に、新たな強みを武器に新展開を見据えています。

**製本作業の自動化で納期短縮を実現**